

## シンポジウム

# 日本の大学教育における ライティングセンターの可能性

## － 米国の先進事例をふまえて

参加  
無料

日時 2013年8月3日(土) 13:30～(開場 13:00)

会場 津田塾大学 小平キャンパス 7号館7101教室 同時通訳付き  
(同時中継 関西大学 千里山キャンパス第1学舎1号館ライティングラボ1 同時通訳なし)

米国の大学で生まれた「ライティングセンター」は、近年日本の大学でも広がりを見せています。しかし、学生の日本語・英語を書く力を支援する体制は、日本ではまだ十分整っていないのが現状です。本シンポジウムでは、米国の大学に設置されているライティングセンターなどで実際に指導や運営に携わる講師を招き、ピアチュータリングや初年次セミナーとの連携等を含む先進事例を日本の大学教育に活用する方法を探ります。

書く力を基盤とした、発信力も視野に入れた総合的なコミュニケーション力の育成や初年次教育に関心のある方、教職員、学生のご参加をお待ち申し上げます。

### プログラム

総合司会 津田塾大学 大学院国際関係学研究科委員長  
大島 美穂

13:30 開会の挨拶

津田塾大学学長

國枝 マリ

13:40 基調講演① "Supporting the College Writer:  
The Emily Balch Seminars for First-Year Writers and the Writing Center at Bryn Mawr College"

プリンマー大学 英文学科講師

レイモンド・リケッツ 氏

14:10 基調講演② "Building on the Positive: Best Practices for Writing Centers"

ウェルズレー大学 ライティング・プログラム講師  
ライティング・チューター・コーディネーター

ジェニーン・ジョンソン 氏

14:50 事例紹介 「日本のライティング教育の現状」

桜美林大学 心理・教育学系 教授

井下 千以子 氏

15:25 パネルディスカッション

レイモンド・リケッツ 氏

ジェニーン・ジョンソン 氏

井下 千以子 氏

関西大学 文学部教授/本取組責任者

中澤 務

モデレーター 津田塾大学 学芸学部教授/本取組責任者

田近 裕子

16:55 閉会の挨拶

関西大学 副学長/本事業推進責任者

林 宏昭

17:20 情報交換会 7号館1階ラウンジ  
(一般参加可です。参加を希望される方は情報交換会費3,000円をご用意ください。)

### 交通アクセス

#### 津田塾大学

東京都小平市津田町2-1-1  
西武国分寺線 鷹の台駅徒歩約8分  
JR武蔵野線 新小平駅徒歩約18分  
※駐車場の用意がございませんので、  
公共交通機関をご利用ください。

### お申込み方法

7月29日(月)までに、ライティング  
センターHPの申込フォーム  
[http://twc.tsuda.ac.jp/contact/  
index.php](http://twc.tsuda.ac.jp/contact/index.php) より、

- ①シンポジウム参加の旨  
(関西大学で参加の方は、その旨  
お書きください。)
  - ②氏名
  - ③住所
  - ④電話番号
- 明記の上お申し込みください。  
(本学学生は①シンポジウム参加の旨  
②氏名③学籍番号)

### お問い合わせ先

#### 津田塾大学 ライティングセンター

TEL/FAX:042-342-5129  
URL:<http://twc.tsuda.ac.jp/>  
E-Mail:[WritingCenter@tsuda.ac.jp](mailto:WritingCenter@tsuda.ac.jp)